

シシトウ・ピーマン 生産農家の皆さんへ

○ ウイルス病の予防について ○

最近、ウイルス病にかかっていると
思われる株が圃場に多く見ら
れるようになりました。

シシトウ、ピーマンに発生する
ウイルス病は数種類ありますが、
当地区ではCMV（キュウリモザ
イクウイルス）とTMV（タバコ
モザイクウイルス）が確認されて
います。

CMVは主にアブラムシによっ
て伝染するので、アブラムシの防
除で発病を予防します。しかし、
TMVは汁液伝染、接触伝染、種
子伝染、土壌伝染など伝染の方法
が多様なため、予防には特に注意
が必要です。次の管理によってウ



イルスを寄せ付けないように注意
しましょう。

(1) 栽培終了時の管理

- ◎ 根などの残渣を圃場から出す。
- ◎ 圃場は耕耘後、適湿度を保ち蒸し込みをする（残渣を腐らせる）。
- ◎ 定植前にはMB剤による土壌消毒をする。

(2) 種子消毒

- ◎ 乾熱処理済みの種子を使う（第3燐酸ソーダの種子消毒は、種子内部のウイルスを不活性化できないため乾熱処理より効果が劣る）。
- ◎ (3) 育苗中の管理
- ◎ 極端な早まきを避けること。
- ◎ 移植せずストリップ鉢などで育苗する（根傷みを避けること）。
- ◎ 間引きをするときは、発病株や他の株の汁液が付かないよう注意する。
- ◎ 早期発見、早期除去に努める。

◎ 育苗中、葉擦れがおきないように十分間隔をとる。

(4) 本圃の管理

- ◎ 本圃に罹病株を持ち込まない。
- ◎ 植え傷みさせない。
- ◎ 罹病株を見つけたらできるだけ除く。
- ◎ 罹病株、異状株には目印をつけ、その株の管理は最後にまとめて行う。
- ◎ 感染しても発現していないことも多いので、適正な肥培管理をし、樹勢の維持に努める。

【南国農業改良普及所】

南国歌壇

何気なく語り合いたき人のあり
あやめはしとど俯きて咲く

植野 永野美由

梅雨さむの南風吹きいでて低き雲
稲田の上を流るる早し

西島 門田美枝子

マンドリンかなでる曲にうつとり
とはるかに忍ぶ駿河台かな

立田 国繁和子

息をのむ黒部の湖は青くして
峽を満せば飲声の沸く

前浜 沢田千恵子

沖雨にひとつところはけぶりいて
砂やけしまま昼は下りき

十市 山本憲彰

くせ髪を撫でつけやりし孫の頭の
にはひいつしか少年のもの

立田 島田美津子

南国柳壇

世の中や先生ばかりでこそばゆい

前浜 大原正明

卒業の幾人農にとどまるや
紫陽花の華麗な姿慈雨を待ち

立田 北村幸江

ホイ捨てを当てられ拾ふ清掃心
立田 清岡照子

南国俳壇

ガラス器にマリモが歪むリラの冷え

大島新草 (岩村句会)

睡蓮が開く少女は羽化の刻
計報きく同じところに蝸牛

山岡みよ ()

露の玉尊にそえて友見舞ふ
金鳳華等間隔の風の旅

横田明義 ()

花大根農家継ぐ子に嫁が来て

岩崎佳江 ()

夏つばめ海鳴り響く舟着場
轉りや軒より庭にこぼれけり

浜田美知 (福生葉月会)

植えいたみ多きがままに田水張る

沢本吉子 ()

